

2022年度(令和4年度)事業報告

法人の名称 特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ (MICかながわ)

1. 組織運営

(1) 理事会

理事会を下記の日程で開催し、運営方針等について検討した。オンライン併用で開催した。
4月18日(月)、5月13日(金)、6月20日(月)、7月22日(金)、8月26日(金)、
9月30日(金)、10月17日(月)、11月18日(金)、12月13日(火)、2023年1月24日(火)、
2月24日(金)、3月24日(金)

(2) 総会

MICかながわ定期総会 6月4日(土) 13:00~14:00

かながわ県民センター 15階共用研修室

参加者数：正会員 52名のうち 直接参加 10名、委任状 6名、書面表決 27名

(3) 会員

2023年3月31日 会員数は以下のとおり。

正会員 48名 個人賛助会員 93名 団体賛助会員 2団体

2. 事業の成果

2022年度神奈川県等との協働事業「医療通訳派遣システム」事業の対応言語は13言語、協定医療機関数は71、派遣実績は4,740件(前年度実績4,196件)であった。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、行政の対策に合わせ派遣回数や当該日内の複数医療機関派遣を可能にする等理事会で検討し、都度医療通訳スタッフに周知した。年間の派遣実績は前年度の一割強増の件数となった。

言語別では、英語 1,439件(前年度比113%)、中国語1,150件(同107%)、スペイン語976件(同112%)の順に多かった。また、大きく依頼件数の伸びを示したのは、ロシア語 59件(同268%)、ポルトガル語 455件(同128%)であった。ロシア語の依頼増加の一因としては、ウクライナ避難民支援への対応があった。

MICかながわ医療通訳派遣事業では、定例通訳を派遣している2医療機関、神奈川県内派遣の契約を交わした5医療機関、東京都内の1病院に対して、202件の派遣を行った。

神奈川県よりかながわ国際交流財団と共同で受託した多言語支援センターかながわ(事業番号⑥<内容1>)事業である一般通訳の派遣は504件あり、前年度を48件上回って過去最高となった。県立特別支援学校への派遣は前年度77件であったのに対し、2022年度は114件に増加した。

3. 事業内容

(1) 特定非営利活動に関わる事業

① 医療通訳の養成・認定に関わる事業

【日時】2022年4月1日～2023年3月31日 [場所]神奈川県 [従業員人員] 30人
【対象者】現任医療通訳スタッフ・コーディネーターおよび新任医療通訳研修参加者
【①事業合計支出額】2,225,292円

<内容1> 現任者について

ア. 医療通訳スタッフの登録

2021年度から引き続いて184名(うち3名は複数言語重複登録者)が登録を継続し、2022年度新規登録者10人と合わせ計194名となった。

2023年3月31日現在登録数：

中国語 38名、スペイン語 41名、ポルトガル語 22名、韓国・朝鮮語 5名、
タガログ語 7名、タイ語 14名、英語 33名、ベトナム語 18名、
カンボジア語 1名、ラオス語 1名、ロシア語 5名、フランス語 6名
ネパール語 3名 計 194名

イ. 医療通訳スタッフ・コーディネーター現任者研修

現任医療通訳スタッフとコーディネーターの資質向上のため、専門的内容の講義等の研修を行った。第1回研修はオンライン開催であったが、第2回研修および第3回研修は新型コロナウイルス感染防止に留意し、対面で開催した。

【第1回】7月23日(土) 13:30～15:30 (オンライン)

1. 講義：麻酔科について
講師：東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科医 近江禎子氏
2. 事務局より 個人情報について
3. 事務局からのお知らせ
[参加者数] 121名

【第2回】11月12日(土) 13:50～16:30 横浜市 従会館 4階ホール

1. 講義：精神科について
講師：四谷ゆいクリニック院長 阿部裕氏
2. 事務局からのお知らせ
[参加者数] 112名

【第3回】2023年3月4日(土) 13:50~16:50

神奈川県職員キャリア開発支援センター 1階ホールおよび研修室

1. 遠隔通訳について 報告 神奈川県国際文化観光局国際課副主幹 佐藤敬子氏
体験談発表 清水(秋)中国語通訳、岡村スペイン語通訳、
松尾英語通訳

2. 事務局からのお知らせ

3. グループワークのための寸劇

4. グループワーク 医療通訳心得10か条の再確認、行動の振り返り

[参加者数] 93名

【フォローアップ研修】

2019年度から2021年度に登録した医療通訳スタッフを対象にフォローアップ
研修を開催し、医療通訳における心得等を確認した。

12月15日(木) 15:00~16:30 (オンライン)

[参加者数] 5名

ウ. 勉強会

言語別グループによる自主勉強会を開催し、医療用語や表現の確認、医療知識の習得、
事例検討等を通して医療通訳技術の向上を図った。講師を招いて必要な知識を深める等、
言語グループごとに工夫し、勉強会を開催した。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、
オンラインで開催されてきた勉強会だが、多くの勉強会が対面に戻りつつある。

中国語4回、スペイン語5回、ポルトガル語5回、タイ語6回、英語5回

エ. コーディネーター研修

医療通訳派遣におけるよりよいコーディネートに資するため、コーディネーター研修を
2回行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで実施した。

【第1回】7月25日(月) 17:50~19:30 (オンライン)

テーマ: コーディネーターの間で必要な情報共有およびルールの確認

[参加者数] コーディネーター13名、MICかながわ事務局1名

【第2回】2023年1月20日(金) 17:30~19:30 (オンライン)

テーマ: よりよい通訳派遣のために ~医療通訳派遣窓口担当者・コーディネーターに
よるグループディスカッション~

協定医療機関から2病院の医療通訳担当者を招き、それぞれの病院での工夫等を
発表。その後グループに分かれテーマを元に意見交換を行った。

パネリスト: 川崎市立川崎病院 患者サポートセンター 担当課長 手塚順子氏

よこはましりつだいがくふぞくしみんそうごういりょう
横浜市立大学附属市民総合医療センター (市大センター病院)

患者総合サポートセンター 患者サポート担当係長 大久保尚氏

〔参加者数〕 医療機関関係者 22名 (20機関)、コーディネーター13名、
国際課1名、MIC かながわ理事1名、事務局1名

＜内容2＞ 新任者について

ア. 医療通訳スタッフ

(ア) 医療通訳スタッフの募集および事前選考

2022年度は、『県のたより7月号』にて、5言語(中国語、タガログ語、ベトナム語、カンボジア語、ネパール語)を募集した。タガログ語、カンボジア語、ネパール語の応募はなかったため、タイ語、ロシア語を追加で募集した。応募総数は33名であった。全言語について書類選考を行った。中国語については、面接による事前選考を行った。

(イ) 医療通訳スタッフ新任者養成研修

【第1回】9月8日(木) かながわけんしよくいん かながわけん職員キャリア開発支援センター 101研修室

i 医療通訳派遣システム概要

説明：神奈川県国際文化観光局国際課副主幹 佐藤敬子氏

ii MIC かながわについて

説明：MIC かながわ理事長 松野勝民氏

iii 医療通訳の心得

講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師 沢田貴志氏

iv 医療の基礎知識

講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師 沢田貴志氏

v 通訳技術の基礎

講師：MIC かながわ理事・中国語医療通訳スタッフ 佐藤ペティー氏

vi 多文化共生について

講師：一般社団法人自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー・
立教大学大学院特任准教授 金迅野氏

【第2回】9月16日(金) かながわけんみんセンター 301会議室

i 病院での個人情報保護と対人援助スキル

講師：神奈川県立がんセンター ソーシャルワーカー 緒方文子氏

ii 医療通訳の現場から (現任医療通訳スタッフ体験談)

報告：中国語医療通訳スタッフ 篠崎知恵氏

ベトナム語医療通訳スタッフ 川下ホア氏

iii 医療機関のしくみ・医療制度

講師：汐見台病院 ソーシャルワーカー 岩田靖美氏

iv これからの活動のために

講師：(公財) かながわ国際交流財団 地域日本語教育推進グループ

グループリーダー 藤分治紀氏

v 小テスト (筆記)

【第3回】10月8日(土) 神奈川県職員キャリア開発支援センター

第3回・第4回は、各言語の医療通訳スタッフ、コーディネーター、理事等の中から選任した講師・患者役・医師役・スーパーバイザーを配して、言語別ロールプレイを行った。

敬称略

言語	講師	母語話者役 (患者役)	日本人役 (医師役)
中国語	佐藤ペティー	星雪梅	森本百合
ベトナム語	飯田まどか	川下ホア	岩本弥生
タイ語	荒井アオイ	森本ターパニー	岩元陽子
ロシア語	鈴木万里子	ハリロバ・ナタリア	新美佳子

この他に各言語にはMIC かながわ理事、事務局スタッフがスーパーバイザーとして同席した。

【第4回】10月15日(土) 神奈川県職員キャリア開発支援センター

言語別ロールプレイに引き続き、面接、選考を行った。

(ウ) 医療通訳スタッフの登録

養成研修に参加した21名のうち、中国語4名、ベトナム語2名、タイ語3名、ロシア語1名の計10名が選考を通過し、医療通訳スタッフとして登録された。

【オリエンテーション】

11月7日(月) 10:00~11:40 かながわ県民センター 15階 共用研修室
新規登録者10名を対象にオリエンテーションを行った。

- i システムの概要
- ii 派遣の手続き
- iii 災害時の通訳派遣について
- iv 協定医療機関の概要
- v コーディネーター業務の紹介
- vi コーディネーターとの意見交換
- vii その他

イ. コーディネーター

2023年度新規登録コーディネーター申込者4名に対し、2023年2月8日(水)、13日(月)、20日(月)、21日(火)、28日(火)に2グループに分けて研修を行った。その結果、1名が途中辞退となり、3名のコーディネーターを国際課に推薦、登録する運びとなった。

② 医療通訳の派遣に関わる事業

[日時]2022年4月1日～2023年3月31日 【②事業合計支出額】 32,638,957円

<内容1> 医療通訳派遣システム事業

[場所] 神奈川県内 [従業員人員] 190人 [対象者] 医療通訳を必要とする 71協定医療機関および受診する患者とその家族等

ア. 医療通訳スタッフの派遣

71の協定医療機関からの依頼にもとづき、4,740件の医療通訳を派遣した。

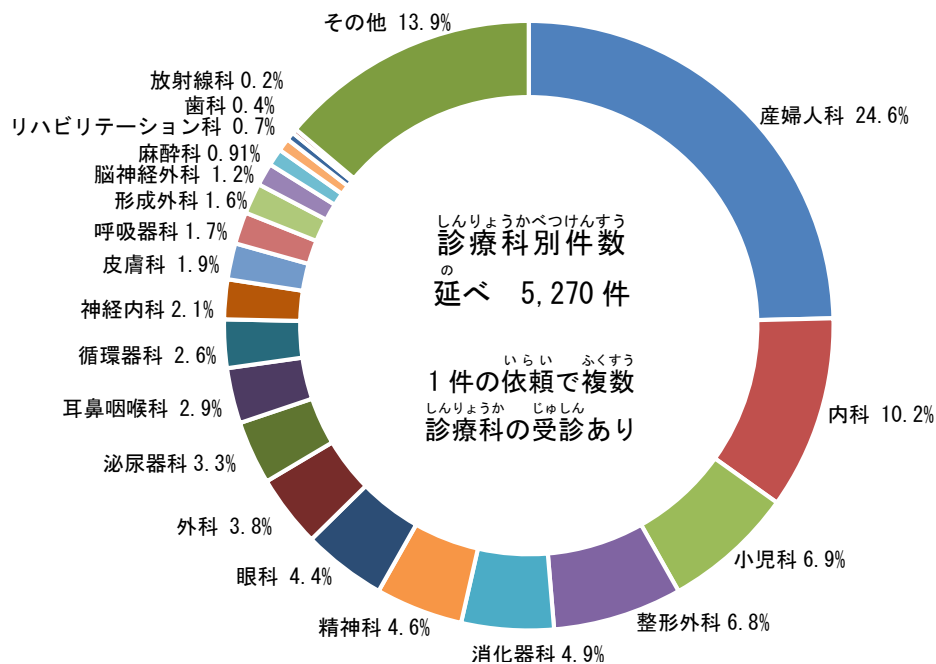
【病院・言語別実績】

医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	ネパール語	合計
済生会横浜市東部病院	横浜市鶴見区	8	10	12	0	12	5	9	5	0	0	0	0	0	61
済生会神奈川県病院	横浜市神奈川区	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
済生会東神奈川リハビリテーション病院	横浜市神奈川区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港町診療所	横浜市神奈川区	0	0	49	0	0	5	0	0	0	0	5	0	0	59
横浜市立市民病院	横浜市神奈川区	62	19	7	0	0	13	206	3	0	0	28	33	3	374
横浜中央病院	横浜市中区	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
みなと赤十字病院	横浜市中区	38	0	8	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	49
ふれあい横浜ホスピタル	横浜市中区	19	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	21
横浜大センター病院	横浜市南区	72	15	9	2	11	12	124	7	0	1	3	2	0	258
県立こども医療センター	横浜市南区	200	14	22	0	18	10	218	59	4	0	2	4	13	564
横浜市中部地域療育センター	横浜市南区	43	0	0	0	10	0	9	1	0	0	1	0	0	64
横浜労災病院	横浜市港北区	5	7	0	0	3	0	28	7	0	0	0	0	2	52
横浜市総合リハビリテーションセンター	横浜市港北区	25	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	29
昭和大藤が丘病院・リハビリテーション病院	横浜市青葉区	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	11
昭和大横浜市北部病院	横浜市都筑区	3	2	5	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	12
江田記念病院	横浜市青葉区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聖マリアンナ横浜西部病院	横浜市旭区	13	1	28	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	44

げんご 言語 医療機関名	所在地	中 国 語	ス ペ イ ン 語	ポ ル ト ガ ル 語	韓 国 ・ 朝 鮮 語	タ ガ ロ グ 語	タ イ 語	英 語	ベ ト ナ ム 語	カ ン ボ ジ ア 語	ラ オ ス 語	ロ シ ア 語	フ ラ ン ス 語	ネ パ ー ル 語	合 計
けんりつ 県立がんセンター	横浜市 旭区	29	42	1	4	1	2	9	1	0	0	0	0	0	89
こくさいしんぜんそうごうびょういん 国際親善総合病院	横浜市 泉区	185	22	9	0	9	0	6	1	0	0	0	0	0	232
よこはま医療センター	横浜市 戸塚区	24	0	15	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	44
よこはまかえきょうさいびょういん 横浜栄共済病院	横浜市 栄区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さいせいかいよこはましなんぶびょう 済生会横浜市南部病 いん 院	横浜市 港南区	19	5	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	39
けんりつせいしんりょう 県立精神医療センター	横浜市 南区	2	2	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	2	11
しおみだいびょういん 汐見台病院	横浜市 磯子区	0	26	11	0	4	0	9	0	0	0	0	0	0	50
よこはましりつのもうそちゅう 横浜市立脳卒中・ しんけいせきつい 神経脊髄センター	横浜市 磯子区	1	6	0	3	9	3	0	0	0	0	0	0	0	22
よこはましだいふぞくびょういん 横浜市大附属病院	横浜市 金沢区	77	67	19	0	0	0	46	5	0	5	0	4	5	228
けんりつじゆんかんきこききょうきびょう 県立循環器呼吸器病 センター	横浜市 金沢区	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	8
おたそうごうびょういん 太田総合病院	川崎市 川崎区	17	38	13	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	74
かわさきしりつかわさきびょういん 川崎市立川崎病院	川崎市 川崎区	115	69	31	0	24	15	242	29	0	0	0	0	0	525
かわさききょうどうびょういん 川崎協同病院	川崎市 川崎区	0	5	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	10
みやがわびょういん 宮川病院	川崎市 川崎区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
にほんこうかんびょういん 日本鋼管病院	川崎市 川崎区	0	18	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	26
かわさきしなんぶちいきりょういん 川崎市南部地域療育 センター	川崎市 川崎区	1	2	11	0	4	0	7	3	0	0	0	0	0	28
かわさきさいわいびょういん 川崎 幸 病院	川崎市 幸区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
かんとうろうさいびょういん 関東労災病院	川崎市 中原区	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
かわさきしりつ いだびょういん 川崎市立井田病院	川崎市 中原区	4	2	2	0	0	0	7	4	0	0	0	2	0	21
にほんいかにだいがくむさし 日本医科大学武蔵 こさきびょういん 小杉病院	川崎市 中原区	3	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	10
せい 聖マリアンナ東横病院	川崎市 中原区	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
せい 聖マリアンナ医科大学 びょういん 病院	川崎市 宮前区	57	15	0	0	0	0	32	1	0	0	10	4	1	120
かわさきしりつ たまびょういん 川崎市立多摩病院	川崎市 多摩区	1	0	0	0	13	8	87	25	0	0	0	14	0	148
きたさとだいがくびょういん 北里大学病院	相模原市 南区	27	63	7	1	1	10	65	6	0	0	0	1	0	181
さがみはちきょうどうびょういん 相模原協同病院	相模原市 緑区	0	27	0	0	0	0	14	3	0	0	0	0	0	44
やまとくしゅうかいびょういん 大和徳洲会病院	大和市	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
えびなそうごうびょういん 海老名総合病院	海老名市	7	50	20	0	0	10	37	5	0	0	0	0	0	129
ざまそうごうびょういん 座間総合病院	座間市	0	8	0	0	1	0	38	0	0	0	0	0	0	47
あつぎしりつびょういん 厚木市立病院	厚木市	0	0	3	0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	11

げんご 言語 医療機関名	所 在 地	中 国 語	ス ペ イ ン 語	ポ ル ト ガ ル 語	韓 国 ・ 朝 鮮 語	タ ガ ロ グ 語	タ イ 語	英 語	ベ ト ナ ム 語	カ ン ボ ジ ア 語	ラ オ ス 語	ロ シ ア 語	フ ラ ン ス 語	ネ パ ー ル 語	合 計
かながわ 神奈川県 医療機関名 神奈川リハビリテーショ ン病院	厚木市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうめいあつぎびょういん 東名厚木病院	厚木市	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	4
とうめいあつぎ 厚木クリニック	厚木市	0	19	3	0	0	0	7	3	0	0	0	0	0	32
しょうなんあつぎびょういん 湘南厚木病院	厚木市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
とうかいだいがくびょういん 東海大学病院	伊勢原市	18	233	96	0	8	0	28	24	0	0	0	0	0	407
いせはらきょうどうびょういん 伊勢原協同病院	伊勢原市	6	20	12	0	3	0	23	3	0	0	0	0	0	67
はなのせきじゅうじびょういん 秦野赤十字病院	秦野市	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
けんりつあしがらかみびょういん 県立足柄上病院	足柄上郡 松田町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
きぬがきびょういん 衣笠病院	横須賀市	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
よこすかしりつ 横須賀市立うわまち 病院	横須賀市	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
よこすかしりつしみんびょういん 横須賀市立市民病院	横須賀市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
よこすかしりついくそうだん 横須賀市療育相談セン ター	横須賀市	0	1	2	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	9
よこすかきょうさいびょういん 横須賀共済病院	横須賀市	0	0	0	0	1	1	6	0	0	0	0	0	0	8
はやま 葉山ハートセンター	三浦郡 葉山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しょうなんかまくらそうごうびょういん 湘南鎌倉総合病院	鎌倉市	29	53	21	5	20	0	72	25	0	0	6	0	0	231
しょうなんふじさわとくしゅうかいびょういん 湘南藤沢徳洲会病院	藤沢市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ふじさわしょうなんだいはびょういん 藤沢湘南台病院	藤沢市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
けんりつそうごうりょういくそうだん 県立総合療育相談セン ター	藤沢市	0	1	0	0	1	0	3	12	0	3	0	0	0	20
ふじさわしみんびょういん 藤沢市民病院	藤沢市	0	6	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	11
ちがさきしりつびょういん 茅ヶ崎市立病院	茅ヶ崎市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
ひらつかしみんびょういん 平塚市民病院	平塚市	34	91	24	0	8	6	38	19	2	0	0	0	0	222
さいせいかいしょうなんひらつかびょういん 済生会湘南平塚病院	平塚市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうかいだいがくい がくぶ ぶぞく 東海大学 医学部 付属 大磯病院	中郡 大磯町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
おだわらしりつびょういん 小田原市立病院	小田原市	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
そがびょういん 曽我病院	小田原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ごうけい 合計		1150	976	455	15	174	102	1439	263	6	9	59	64	28	4740

しんりょうかべつじつせき
【診療科別実績】



イ. コーディネーター業務

(ア) かながわ県民センター13階のコーディネーターブースにて、13名のコーディネーターによる当番制で、月～金曜日、9～12時/13時～16時30分、1日3名がコーディネーター業務に就いた。

(イ) コーディネーター会議

コーディネーター全員で月1回（全12回）定例会議を持ち、情報共有、課題検討を行い、調整技術の向上を図った。また、現任医療通訳・コーディネーター研修への協力を行った。

- 開催年月日：4月22日(金)、5月30日(月)、6月24日(金)、7月25日(月)、8月29日(月)、9月29日(木)、10月28日(金)、11月28日(月)、12月23日(金)、2023年1月25日(水)、2月27日(月)、3月31日(金)
- 開催場所：MIC かながわ事務局・オンライン併用。4月はかながわ県民センター15階共用研修室にて対面。

ウ. 運営委員会の設置・参加

(ア) 運営委員会本会

- (1) 第1回 8月17日(水) 15:30～15:50 (オンライン)

ぎだい
【議題】

1. 令和3年度医療通訳派遣システム事業実績報告について
2. 令和5年度協定医療機関の負担金（案）について

(2) 第2回 2023年3月24日（金）15：30～16：10（オンライン）

ぎだい
【議題】

1. 令和4年度医療通訳派遣システム事業実施報告について
2. 令和5年度医療通訳派遣システム事業計画について
3. 令和5年度協定医療機関の負担金について
4. 協働事業者の選定について
5. その他

うんえいいんかいぶかい
(イ) 運営委員会部会

(1) 第1回 7月26日（火）10：00～10：50（オンライン）

ぎだい
【議題】

1. 令和3年度医療通訳派遣システム事業実績報告について
2. 令和5年度協定医療機関の負担金（案）について

(2) 第2回 2023年3月16日（木）10：00～10：45（オンライン）

ぎだい
【議題】

1. 令和4年度医療通訳派遣システム事業実施報告について
2. 令和5年度医療通訳派遣システム事業計画について
3. 令和5年度協定医療機関の負担金について
4. 協働事業者の選定について
5. その他

＜内容2＞ MIC かながわ医療通訳派遣事業

[場所] 神奈川県および東京都内 [従業員人員] 15人 [対象者] 医療通訳派遣システム
 事業＜内容1＞で対応しない14協定医療機関および受診する患者とその家族等

ア. 医療通訳スタッフの派遣

以下の医療機関と覚書を取り交わし、医療通訳スタッフの派遣を行った。
 スペイン語定例通訳の派遣……2医療機関（港町診療所、平塚市民病院）
 神奈川県内の医療機関……8 神奈川県外の医療機関……4

【病院・言語別実績】

医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ネパール語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	合計
港町診療所（定例）	横浜市 神奈川区	0	49	0	0	0	0	0	0	49
平塚市民病院（定例）	平塚市	0	97	0	0	0	0	0	0	97
東邦大学医療センター 大森病院	東京都 太田区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京女子医科大学病院	東京都 新宿区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都立松沢病院	東京都 世田谷区	9	0	0	1	0	1	1	0	12
東京医科歯科大学医学部 附属病院	東京都 文京区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川崎市中央療育センター	川崎市 中原区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜医療福祉センター 港南	横浜市 港南区	0	7	1	0	0	0	1	0	9
よこはま港南地域療育センター	横浜市 港南区	11	0	0	0	0	3	3	0	17
横浜新緑総合病院	横浜市 緑区	0	0	0	0	0	0	0	1	1
牧野リハビリテーション 病院	横浜市 緑区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜市西部地域療育センター	横浜市 保土ヶ谷区	2	6	0	0	0	0	0	0	8
横浜保土ヶ谷中央病院	横浜市 保土ヶ谷区	0	0	0	0	4	3	0	0	7
福井記念病院	三浦市	0	2	0	0	0	0	0	0	2
合計		22	161	1	1	4	7	5	1	202

ないよう <内容3> かんせんしょうつうやくはけん 感染症通訳派遣

ぼしよ かながわけんない じゅうぎょういんじんいん たいしょうしゃ ほけんじょ かんせんしょうたんとうほけんし
[場所]神奈川県内 [従業員人員] 25人 [対象者]保健所の感染症担当保健師およびその
たんとう かんじやとう
担当する患者等

かながわけんけんこういりょうきょくいりょう き き たいさくほんぶしつかんせんしょうたいさく ほか かんせんしょう けっかく とう
神奈川県健康医療局医療危機対策本部室感染症対策グループ他と感染症(結核、エイズ等)
にかかわる通訳派遣の委託契約を結んだ。

なお、けんいたくじぎょうたいおうはんいがい いらい けんいたくじぎょう じゅん ないよう けいやく
なお、県委託事業対応範囲外からの依頼についても、県委託事業に準じる内容で契約し、
いりょうつうやく はけん ねんど よこはましけんこうふくしきょくけんこうあんぜんか いらい
医療通訳スタッフを派遣した。2022年度は横浜市健康福祉局健康安全課からの依頼があった。

はけんじっせき よこはまし ちゅうごくご けん ご けん
派遣実績：横浜市 中国語 3件、ネパール語 1件

ないよう <内容4> がいこくせきひほごしやとういりょうつうやくはけん 外国籍被保護者等医療通訳派遣

ぼしよ よこはましない じゅうぎょういんじんいん たいしょうしゃ よこはましかくくやくしよ ふくしほけん しょくいん
[場所]横浜市内 [従業員人員] 5人 [対象者]横浜市各区役所の福祉保健センター職員
いりょう ひつよう ひほごしや
および医療を必要としている被保護者

せいかつほ ごじゅきゅうしや いりょうきかん さい せいかつほ ごたんとう しょくいん どうこう ぼあい つうやく はけん
生活保護受給者が医療機関にかかる際、生活保護担当の職員が同行する場合に通訳を派遣
する委託契約を横浜市健康福祉局生活支援課と結び、派遣を行った。

はけんじっせき ご けん
派遣実績：タガログ語 1件

ないよう <内容5> せいしんほけんふくしりょうつうやくはけん 精神保健福祉医療通訳派遣

ぼしよ かながわけんない じゅうぎょういんじんいん たいしょうしゃ せいしんほけんふくし しょくいん かんけいりょう
[場所]神奈川県内 [従業員人員] 5人 [対象者]精神保健福祉センター職員、関係医療
きかん いりょうじゅうじしや いりょう ひつよう ひと
機関の医療従事者および医療を必要としている人

そちにゅういん ひつようせい ほんだん さい そちにゅういんちゅう かんじやたいおう いりょうつうやく
措置入院の必要性を判断する際、または措置入院中の患者対応のため、医療通訳スタッフ
はけん いたくけいやく せいしんほけんふくし とう ていけつ
を派遣する委託契約を精神保健福祉センター等と締結した。

はけんじっせき けん けんいらい いりょうきかん じじょう
派遣実績：0件 (1件依頼があったが、医療機関の事情でキャンセルとなった)

ないよう <内容6> た その他

ぼしよ かながわけんない じゅうぎょういんじんいん たいしょうしゃ にほんご ぼご がいこくせきけんみん
[場所]神奈川県内 [従業員人員] 5人 [対象者]日本語を母語としない外国籍県民およ
び通訳を必要とする公的・民間機関

ア. 相模原市子ども家庭課「産前・産後サポート事業」

相模原市子育て支援センターの保健師が外国出身妊婦への窓口対応や家庭訪問をするため、2022年4月13日(水)～2023年3月28日(火) MIC かながわ会員のなかから医療通訳スタッフを派遣した。

派遣実績：英語 54件、ベトナム語 11件、カンボジア語 3件、中国語 2件、ネパール語 2件、スペイン語 1件、タガログ語 1件

イ. ウクライナ避難民への医療通訳

社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会および横浜市国際交流協会からの依頼に基づき、ロシア語の医療通訳を派遣した。

派遣実績：藤沢市 2件、横浜市 2件

ウ. 地球環境戦略研究所保健指導

地球環境戦略研究機関に所属する外国人従業員に対し、健康保険組合による保健指導のため英語医療通訳スタッフを派遣した。

派遣実績：2023年2月27日(月) 1件

エ. 感染症通訳研究班遠隔通訳事業

2022年9月から2023年2月まで、日本全国の保健所を対象に、厚生労働省感染症通訳研究事業によるエイズ結核通訳研修受講者等により、電話あるいはビデオによる遠隔通訳を行った。

遠隔通訳実績：2023年2月16日(木) 英語 1件

③ 災害時・緊急時および一般通訳等に関する活動

〔日時〕	2022年4月1日～2023年3月31日	〔場所〕	神奈川県および東京都	〔従業員人員〕	
100人	〔対象者〕	日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公共機関			
【②事業合計支出額】	675,366円				

<内容1> MIC一般通訳派遣事業

通訳を必要とされる場所が県の一般通訳派遣制度の中では派遣できないところである場合に、MIC かながわ会員のなかから通訳を派遣した。

派遣実績：ポルトガル語 2件、英語 2件、スペイン語 1件、タガログ語 1件、
ベトナム語 1件 計7件
派遣先：私立幼稚園、私立高校、県内福祉施設等

<内容2> その他、講師派遣・研修・会議参加等

ア. 神奈川県消防学校専科教育救急科教育訓練 講師派遣
神奈川県医師会からの依頼により神奈川県消防学校で行われる救急隊員教育訓練
の外国語講座に講師を派遣した。

12月15日(木) 13:25~17:15

派遣者：星雪梅氏(中国語)、アニー・ヒューバート氏(英語)、
アンヘル・バルガス氏(スペイン語)

④ 日本語を母語としない住民のための健康相談による地域の健康促進活動

[日時] 2022年4月1日~2023年3月31日 [場所] 神奈川県内 [従業員人員] 2人
[対象者] 日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公的・民間機関
【③事業合計支出額】285,066円

<内容1> 外国人無料健康相談会

広報協力および通訳手配を行った。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として予約制の下、受診者数を制限して健康相談会を行った。

日時	会場	会場所在地	受診者数	通訳派遣数
2023年 3月12日(日)	カトリック貝塚教会	川崎市川崎区	21名	3名

**⑤ 日本語を母語としない方や外国籍住民がスムーズに医療につながることで
きるための医療制度の研究・提言および人権に関する啓発事業**

[日時] 2022年4月1日~2023年3月31日 [場所] 日本全国 [従業員人員] 30人
[対象者] 医療通訳派遣制度および医療通訳に関心のある全国の行政職員・医療関係者、通訳
ボランティア等 【⑤事業合計支出額】3,924,536円

ア. 講師派遣等

(ア) 講師派遣

- 6月25日(土) 福井県国際交流協会『医療通訳サポーター養成講座』
 講師：岩本理事・ポルトガル語通訳、飯田ベトナム語通訳
- 9月4日(日) 群馬県地域創造部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課『医療通訳ボランティアアスキルアップ講座』 講師：岩本理事・ポルトガル語通訳
- 11月27日(日) 群馬県地域創造部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課『医療通訳ボランティア養成講座』 講師：鈴木(万)英語通訳
- 12月4日(日) 群馬県地域創造部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課『医療通訳ボランティア養成講座』 講師：鈴木(万)英語通訳
- 12月11日(日) 群馬県地域創造部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課『医療通訳ボランティア養成講座』 講師：鈴木(万)英語通訳
- 2023年 千葉市国際交流協会 医療通訳サポーター養成講座 (オンライン)
 1月28日(土) 講師：鈴木(万)英語通訳
- 2月2日(木) 東京都福祉保健局生活福祉部計画課中国帰国者対策担当 令和4年度
 自立支援通訳員等に対する医療通訳研修会 (オンライン)
 講師：沢田理事、佐藤副理事長・中国語通訳
- 2月24日(金) 湘南鎌倉総合病院 JMIP講演会「医療通訳者に聞く外国人患者対応」
 (オンライン) 講師：岡村スペイン語通訳、バン ベトナム語通訳
- 2月25日(土) 大和市国際化協会 通訳翻訳ボランティア研修会 基礎講義 (オンライン)
 講師：松尾英語通訳
- 3月11日(土) 大和市国際化協会 通訳翻訳ボランティア研修会 英語ロールプレイ
 講師：松尾英語通訳

(イ) その他、役員が下記の内容でMIC かながわの活動および医療通訳に関して発表を行った。

- 6月1日(水) 杏林大学外国語学部「テーマで学ぶ現代社会 ー医療通訳の現状と展望ー医療通訳者の本音」 講師：田中理事・Co.・英語通訳
- 8月28日(日) 日本会議通訳者協会 日本通訳翻訳フォーラム2022「MIC かながわの活動を振り返って～外国人医療の現状と課題～」 (オンライン)
 講師：松野理事長

- 9月10日(土) ^{いりょうきかん}「医療機関における ^{けんしゅう}OJT研修システムを ^{かくりつ}確立することで ^{いりょうつうやく}医療通訳の ^{しつ}質の ^{こうじょう}向上を ^{はか}図り ^{がいこくじんかんじゃ}外国人患者の ^{あんしんあんぜん}安心安全な ^{きょうせいしやかい}共生社会を ^{めざ}目指す」オンラインワークショップ
パネリスト：^{いわもとりじ}岩本理事・^{ごつうやく}ポルトガル語通訳
- 9月17日(土) ^{いりょうつうやくけんしゅう}CHARM医療通訳研修「^{いりょうつうやくしや}医療通訳者の ^{やくわり}役割」(オンライン)
ファシリテーター・講師：^{こうし}岩本理事・^{ごつうやく}ポルトガル語通訳
- 10月27日(木) ^{たぶんかきょうせい}JICA オンライン・セミナー「^{にほんしやかい}多文化共生・^{だい}日本社会を ^{かい}考える」第14回
「^{いりょうつうやく}医療通訳の ^{げんば}現場から」^{とうだんしや}登壇者：^{いわもとりじ}岩本理事・^{ごつうやく}ポルトガル語通訳
- 10月29日(土) ^{かながわけんしやかいふくしきょうぎかい}神奈川県社会福祉協議会「^{たぶんかこうれいしやかい}多文化高齢社会 ^{だい}ネット ^{かい}かながわ ^{かいけんみん}第2回県民 ^{こうぎ}講座」(オンライン併用) 講師：^{まつのりぢょう}松野理事長
- 12月22日(木) ^{かながわけんりつほけんふくしだいがく}神奈川県立保健福祉大学 ^{こうぎ}講義「^{ざいにちがいこくじん}在日外国人の ^{けんこう}健康を ^{ささ}支える ^{てだ}手立て、^{いりょう}医療 ^{つうやく}通訳」講師：^{こうし}田中理事・^{えいごつうやく}Co.・英語通訳

<内容2> 厚生労働省科学研究費補助事業

^{こうせいろうどうしやうかがくけんきゅうひほじょきん}厚生労働省科学研究費補助金による「^{ざいりゅうがいこくじん}在留外国人に対する ^{たい}HIV検査や ^{けんさ}医療提供の ^{いりょうていきょう}体制構築 ^{たいせいこうちく}に ^し資する ^{けんきゅうはん}研究班」の ^{きょうりよく}協力により、^{ざいじゅうがいこくじんしえん}在住外国人支援 ^{つうやく}スタッフ・ボランティア通訳のための ^{かんせんしやう}感染症(^{けっかく}結核・^{つうやくようせいこうぎ}HIV)通訳養成講座を ^{おこな}行った。^{しんがた}新型コロナウイルス ^{かんせんしやう}感染症の ^{えいきょう}影響により ^{おこな}オンラインで行った。

ア. ^{かんせんしやう}感染症(^{けっかく}結核・^{つうやくようせいこうぎ}HIV)通訳養成講座

<第1部> ^{かんせんしやうつうやく}感染症通訳のための ^{きそこうぎ}基礎講座

第1回 ^{にちじ}日時：2023年1月21日(土) 9：30～16：00

内容：1. ^{ないよう}結核の ^{けっかく}基礎知識 ^{きそちしき}結核予防会 ^{けっかくよぼうかい}総合健診 ^{かいそうごうけんしんすいしん}推進センター ^{いし}医師 ^{たかやなぎ}高柳 ^{きよこし}喜代子氏

2. ^{きそちしき}エイズの ^{おおさかしりつそうごういりょう}基礎知識 ^{かんせんしやうないかい}大阪市立総合医療センター ^{いし}感染症 ^{しらのみちのりし}内科医師 ^{しらのみちのりし}白野倫徳氏

[^{さんかしゃすう}参加者数] 52名 (9言語)

第2回 ^{にちじ}日時：2023年2月4日(土) 9：30～15：00

内容：1. ^{ないよう}セクシュアリティについて ^{ぶんかじんるいがくしや}文化人類学者 ^{すながわひできし}砂川秀樹氏

2. ^{つうやくぎじゅつ}通訳技術の ^{きほん}基本 ^{きょうりんだいがくがいこくごがくぶきょうじゅ}杏林大学外国語学部 ^{みやくびひろこし}教授 ^{みやくびひろこし}宮首弘子氏

[^{さんかしゃすう}参加者数] 47名 (9言語)

<第2部> ^{かんせんしやうつうやく}感染症通訳のための ^{じつぎえんしゅう}実技演習

^{にちじ}日時：2023年2月11日(土・祝) 13：00～16：15

内容：1. ^{いりょうつうやく}医療通訳の ^{やくわり}役割 ^{みなとまちしんりょうじょしよちやう}港町診療所 ^{さわだたかしし}所長 ^{さわだたかしし}沢田貴志氏

2. 中国語、スペイン語、タイ語 通訳実技演習（ロールプレイ）
 [参加者数] 中国語6名、スペイン語2名、タイ語9名

⑤ 日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談活動

[日時] 2022年4月1日～2023年3月31日 [場所] 神奈川県内 [従業員人員] 6人
 [対象者] 外国籍県民、保健所職員、市・区役所職員、医療機関職員等
 【⑥事業合計支出額】6,194,574円

<内容1> 多言語支援センターかながわ

神奈川県は、県内に暮らす外国籍の人や県に立ち寄った外国の方に向け、英語、中国語、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、ネパール語、タイ語、韓国・朝鮮語、インドネシア語、やさしい日本語で情報提供や通訳支援を行うことを目的に、多言語支援センターかながわを設置している。

MIC かながわは、かながわ国際交流財団（KIF）と共同で県から委託を受け、研修および通訳派遣（タガログ語・ベトナム語）、医療以外の一般通訳派遣を担当した。

ア. 実績（多言語支援センターかながわ全体）

医療・保健福祉・子育て等についての制度、日常生活に必要な情報や生活習慣等に関する情報提供および通訳支援を次の通り行った。

来訪	718件	電話	12,027件	電話通訳	4,949件	文書	3,989件	合計	21,683件
----	------	----	---------	------	--------	----	--------	----	---------

イ. 外国籍県民支援人材育成研修

日時：2023年3月16日（木）17:30～19:00（オンライン）

対象：神奈川県内の医療機関のMSWおよび事務職

内容：在留資格の基礎知識

講師：行政書士 美濃口峰華氏

[参加者数] 55名

ウ. 希少言語スタッフ育成事業

(ア) コミュニティ通訳養成研修

第1回 日時：12月10日（土）14:00～16:40

会場：かながわ県民センター15階 共用研修室

内容：1. 医療通訳の基礎

こうし みなとまちしんりょうじょ じょさんし たけだちひろし
講師：港町診療所 助産師 竹田千尋氏

2. コミュニティ通訳の基礎

こうし りじ ごつうやく いわもとやよいし
講師：MIC かながわ理事・ポルトガル語通訳 岩本弥生氏

さんかしゃすう
[参加者数] 12名（カンボジア語5名、タガログ語5名、ベトナム語2名）

にちじ
第2回 日時：2023年1月14日（土） 14：00～16：15

かいじょう みなとまちしんりょうじょ かい かいぎしつ
会場：港町診療所2階 会議室

ないよう つうやくぎじゆつ きそ ふくしゅう
内容：1. 通訳技術の基礎の復習

2. 言語別ロールプレイ練習

こうし りじ ごつうやく いわもとやよいし
講師：MIC かながわ理事・ポルトガル語通訳 岩本弥生氏

みなとまちしんりょうじょ じょさんし たけだちひろし
港町診療所助産師 竹田千尋氏

きょうりよくしゃ
協力者：エリオソ・シェリル・メイ氏（タガログ語）、

ホー・ティ・バン氏（ベトナム語）、

つゆき
露木ピアラ氏（カンボジア語）

さんかしゃすう
[参加者数] 10名（カンボジア語4名、タガログ語4名、ベトナム語2名）

エ. 一般通訳派遣事業

(ア) 通訳協力者の登録および派遣コーディネート

いっばんつうやくきょうりよくしゃしえんじぎょう つうやくきょうりよくしゃ どうろく はけん
「かながわ一般通訳協力者支援事業」による通訳協力者の登録および派遣コーディネートを
おこな
行った。

どうろくげんごすう げんご
登録言語数 26言語

どうろくつうやくしゃすう じつにんずう ふくすうげんごどうろくしゃ の
登録通訳者数 実人数 243人（複数言語登録者がいるため延べ290人）2023. 3.31現在

はけんじつせき けん げんご ねんど けん
派遣実績 504件（16言語）（2021年度 456件）

げんごべつ ちゅうごくご けん ご けん けん えいご けん
言語別 中国語 96件、スペイン語 92件、ベトナム語 83件、英語 66件、タガログ
ご けん ご けん
語 60件、ポルトガル語 51件、タイ語 25件、カンボジア語 11件、
その他 20件

はけんさき けんりつこうこう けん けんりつとくべつしえんがっこう けん じどうそうだんじょ けん
派遣先 県立高校 262件、県立特別支援学校 114件、児童相談所 65件、
しやくしよ くやくしよ けん た けん
市役所・区役所 23件、その他 40件

(イ) 一般通訳協力者研修

【基礎研修】

ないよう つうやく きそ つうやくぎじゆつ
内容：1. コミュニティ通訳の基礎、通訳技術

2. 体験談

いっばんつうやくせいど こじんじょうほうほご しゅひぎむ せつめい
3. 一般通訳制度・個人情報保護・守秘義務の説明

第1回 5月13日（金） 15：00～16：30 （オンライン）

こうし りじ ごつうやく いわもとやよいし
講師：MIC かながわ理事・ポルトガル語通訳 岩本弥生氏
たいけんだんはっぴょうしゃ ごつうやく きくあいりんし
体験談発表者：MIC かながわタガログ語通訳 菊愛凜氏
さんかしやすう
[参加者数] 13名

第2回 6月20日(月) 15:30~17:00 (オンライン)

こうし りじ えいごつうやく たなかけいし
講師：MIC かながわ理事・Co.・英語通訳 田中圭氏
たいけんだんはっぴょうしゃ ごつうやく あかさわちかこし
体験談発表者：MIC かながわCo.・ポルトガル語通訳 赤澤千佳子氏
さんかしやすう
[参加者数] 10名

第3回 12月20日(火) 15:00~16:30 (オンライン)

こうし りじ えいごつうやく たなかけいし
講師：MIC かながわ理事・Co.・英語通訳 田中圭氏
たいけんだんはっぴょうしゃ ご えいごつうやく うすいじろうし
体験談発表者：MIC かながわタガログ語・英語通訳 薄井次郎氏
さんかしやすう
[参加者数] 12名

第4回 2023年3月13日(月) 15:00~16:30 (オンライン)

こうし りじ えいごつうやく たなかけいし
講師：MIC かながわ理事・Co.・英語通訳 田中圭氏
たいけんだんはっぴょうしゃ ごつうやく ないとうし
体験談発表者：MIC かながわCo.・タイ語通訳 内藤まゆみ氏
さんかしやすう
[参加者数] 5名

せんもんけんしゅう 【専門研修】

だい かい
第1回 7月13日(水) 15:00~16:30 (オンライン)

ないよう せいかつほご やくだ きそちしき
内容：生活保護について役立つ基礎知識
こうし かながわけんふくしきよくせいかつえんごか たかはしりょうし
講師：神奈川県福祉局生活援護課 高橋亮氏
たいけんだんはっぴょうしゃ ごつうやく すずきくみこし
体験談発表者：MIC かながわCo.・タイ語通訳 鈴木久美子氏
さんかしやすう げんご
[参加者数] 59名 (13言語)

だい かい
第2回 9月27日(火) 15:00~16:30 (オンライン)

ないよう ざいりゅうしかく きそちしき
内容：在留資格についての基礎知識
こうし ぎょうせいしよし みのぐちほうかし
講師：行政書士 美濃口峰華氏
さんかしやすう げんご
[参加者数] 60名 (13言語)

だい かい
第3回 2023年2月16日(木) 15:30~17:00 (オンライン)

ないよう とくべつしえんがっこう つうやく
内容：特別支援学校での通訳について
こうし かながわけんきょういくいいんかい しゅかんけんしどうしゅじ しげないとしろうし
講師：神奈川県教育委員会 主幹兼指導主事 茂内俊郎氏
たいけんだんはっぴょうしゃ えいごつうやく さとうゆうこし
体験談発表者：MIC かながわ英語通訳 佐藤裕子氏
さんかしやすう げんご
[参加者数] 60名 (12言語)

いっばんつうやくきょうりょくしゃげんごべつ けんしゅう
(ウ) 一般通訳協力者言語別ロールプレイ研修

しゅ しんきとうろくしゃ たい おこな
主として新規登録者に対し、ロールプレイをオンラインにて行った。

けいしょうりやく
(敬称略)

	げんご 言語	にっぺい 日程	こうし がいこくじんやく 講師・外国人役	さんかしゃ 参加者
1	ベトナム語	6月13日(月)	かわした 川下ホア	4名
2	フランス語	8月16日(火)	イザベル・オクムラ	6名
3	えいご 英語	2023年 1月13日(金)	アビー・ニコラス・フリーウ	5名
4	えいご 英語	1月17日(火)	アビー・ニコラス・フリーウ	5名
5	ポルトガル語	2月13日(月)	すずき 鈴木クリスチーナ	2名

オ. 医療通訳派遣事業との連携

ベトナム語とタガログ語について、多言語支援センターからの通訳派遣は246件であった。

ベトナム語	医療通訳	118件	一般通訳	7件	計	125件
タガログ語	医療通訳	97件	一般通訳	24件	計	121件

<内容2> 相談について

医療通訳派遣などから派生する日本語を母語としない住民の生活に密着したさまざまな相談(電話・メール)に対応した。

⑦ 日本語を母語としない住民の定住化に伴う課題への対応についての行政や

地域で活動する団体への連絡、助言または援助の活動

【日時】	2022年4月1日～2023年3月31日	【場所】	神奈川県内	【従業員人員】	25人
【対象者】	法人の事業活動に理解のある団体および個人	【⑦事業合計支出額】	133,400円		

ア. 調査・会議・イベントへの協力

(ア) 神奈川県外国籍県民支援・相談機関連絡会議

1月26日(木) 13:30～16:30 あーすぷらざ プラザホール

赤澤 Co. ・ポルトガル語通訳が関係機関との情報交換に参加した。

イ. 講師派遣

12月4日(日) 浜松国際交流協会「通訳者の技法について」

講師：田中理事・Co. ・英語通訳

12月17日(土) 千葉市国際交流協会「コミュニティ通訳の心構え、グループワーク」(オンライン) 講師：岩本理事・ポルトガル語通訳

- 12月24日(土) 千葉市国際交流協会 コミュニティ通訳翻訳サポーター講座
「基礎技術演習」(オンライン) 講師:岩本理事・ポルトガル語通訳
- 2023年
2月4日(土) 千葉市国際交流協会 コミュニティ通訳翻訳サポーター講座「学
校内における通訳養成講座」(オンライン)
講師:赤澤Co.ポルトガル語通訳
- 2月25日(土) 栃木県国際理解教育ネットワーク勉強会「インクルーシブについ
て考えよう」 講師:岩本理事・ポルトガル語通訳
- 3月12日(日) 日立国際交流協議会 コミュニティ通訳ボランティア養成講座
講師:田中理事・Co.・英語通訳
- 3月19日(日) 日立国際交流協議会 コミュニティ通訳ボランティア養成講座
講師:田中理事・Co.・英語通訳

ウ. 取材

なし

エ. 調査協力等

- 7月7日(木) 北里大学看護学部看護システム学統合看護実習受入れ
内容:医療通訳概要、医療通訳体験談、国による制度の違い、意見交換
対応:矢島Co.・英語通訳、川下ベトナム語通訳、嶋崎中国語通訳、草間
事務局 長、バルガス事務局スタッフ、飯島事務局スタッフ
- 8月8日(月) 国学院大学久我山高等学校3年生「医療通訳の現状や課題などについ
て」(オンライン) 対応:草間事務局 長・中国語通訳、内藤事務局
スタッフ・Co.・タイ語通訳
- 11月18日(金) 金沢大学人間社会環境研究科学生「精神科の通訳について」(オンラ
イン) 対応:佐藤副理事長・中国語通訳、岩本理事・ポルトガル語通訳
- 11月18日(金) 神奈川県立横浜国際高校2年生「医療通訳について」(オンライン)
対応:内藤事務局スタッフ・Co.・タイ語通訳

オ. 委員等の活動

- ・(公財)かながわ国際交流財団評議員(松野理事長)
- ・神奈川県外国人医療推進検討会議委員(松野理事長)

カ. ヤングケアラー通訳支援事業

日本語を母語としない家族を通訳としてサポートしているヤングケアラー(18歳以下の子ども)に代わり、通訳スタッフを派遣する。

2023年度からの運用開始を目指し、当該事業の派遣概要、派遣の流れ等に関し国際課と確認を行った。MIC かながわ事務局から2名が参加した。

⑧ 日本語を母語としない住民の生活支援につながる翻訳事業

[日時] 2022年4月1日～2023年3月31日 [場所] 神奈川県内 [従業員人員] 30人
 [対象者] 当法人の事業活動に関連のある医療機関および公的機関
 【⑧事業合計支出額】 95,261円

関係機関からの依頼に対して翻訳を行った。

依頼元	翻訳内容
平塚保健福祉事務所秦野センター	外国籍県民保護者向け歯科保健媒体（ベトナム語）

⑨ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

[日時] 2022年4月1日～2023年3月31日 [場所] MIC かながわ事務局および県外
 [従業員人員] 40人 [対象者] 法人の事業活動に関心のある団体および個人
 【⑨事業合計支出額】 76,721円

<内容1> 活動の目的に沿った事業

ア. 広報

(ア) ニュースレターを2回発行し、ホームページ上で公開した。

2022年度の発行は、6月末、12月末であった。

(イ) twitter や Facebook を活用し、広報の拡大に努めた。

イ. その他

(ア) 各種イベントへの参加

MIC かながわの会員活動である手芸部が中心となってイベントに参加し、バザーでの
 売上げ収益をMIC かながわに寄付した。

(イ) 冊子の販売

『日本語—ベトナム語 医療・介護に関する用語集』簡易製本版を医療通訳スタッフ等関係者に頒布した。(1,000円×3冊)

『日本語—タイ語 医療・介護に関する用語集』製本版を希望者に頒布した。(2,000円×5冊)

(ウ) その他

- キャピタル・グループからの寄付金を元に、2018年5月よりホームページに掲載(無料ダウンロード)されているタイ語、ベトナム語の『医療・介護に関する用語集』の2022年度ダウンロード数は以下のとおりであった。

タイ語ダウンロード数 24件(累計173件)

(内訳：医療機関・介護施設 7件、教育機関4件、個人4件、企業3件、その他6件)

ベトナム語ダウンロード数 46件(累計446件)

(内訳：医療機関・介護施設 18件、企業 6件、個人 12件、支援団体5件、教育機関4件、その他1件)

- 『日本語—中国語 在宅介護・看護用語集』、『日本語—スペイン語 在宅介護・看護用語集』、『日本語—タガログ語 在宅介護・看護用語集』をホームページに掲載し、無料でダウンロードできるようにした。

中国語ダウンロード数 12件(累計57件)

スペイン語ダウンロード数 0件(累計38件)

タガログ語ダウンロード数 6件(累計12件)

- 『入院患者向け指差し対訳シート』を19言語でホームページに掲載し、無料でダウンロードできるようにした。

2020~2021年度に掲載済みである17言語(英語、タイ語、ベトナム語、カンボジア語、ネパール語、インドネシア語、中国語簡体字、中国語繁体字、アラビア語、スペイン語、韓国・朝鮮語、フランス語、ロシア語、モンゴル語、タガログ語、ラオス語、ポルトガル語)に、2022年度にはシンハラ語とタミル語が加わり19言語となった。

- MIC かながわ 20周年記念イベント(オンライン)

・MIC かながわ 20周年記念事業実行委員会設置

委員：岩本正会員、矢島正会員、草間正会員

• オンラインイベント開催

日時：8月20日(土) 12:30~15:30

内容：全体司会：MIC かながわ田中理事

開会の挨拶 MIC かながわ松野理事長

基調講演『多文化共生社会の中の医療通訳』

講師：ダイバーシティ研究所代表理事 田村太郎氏

座談会『20年の歩みを振り返る』

司会：MIC かながわ監事 高橋元央氏

参加者：県立こども医療センター医師 豊島勝昭氏 / 川崎市立川崎病院MSW

手塚順子氏 / MIC かながわ松野理事長 / MIC かながわ早川副理事長 /

Cots代表理事・元MIC かながわプログラムアドバイザー 西村明夫

氏 / MIC かながわポルトガル語通訳 鈴木クリスチーナ氏 / MIC かな

がわタイ語通訳 内藤まゆみ氏

クイズコーナー：MIC かながわ沢田理事

鶴の一声：鶴田MIC かながわ前理事長

閉会の挨拶：MIC かながわ佐藤副理事長

●第2回 SDGs ジャパンスカラシップ岩佐賞受賞

『岩佐賞』は、持続可能な未来へ向けて地道な活動を続け、身の回りの人や社会のために尽くしている団体・個人を応援するために創設された賞である。

MIC かながわは「医療の部」で受賞した。

(2) その他の事業

なし